

も日め綺 嬉手れ、声をまにを ご時を八たしく お
よ々、麗大し伝、合すス沢 音し期か月のく お
ろ重こに切くいごそわ。夕山羽ででいはもな益
しねれ永な思が先しせ綺ツ頂屋しすたま束つ過
くてかくおい出祖てる麗フ戴でよがりだのてぎ
おいら使仏ま来様仕時に一しは、う、とま間きに、
願きもつ壇すての草、な同、いお。様、調暑しか雨
いま工てを。い想なごつ、いお。をいた。?が降
いす夫い本 れいど先た感た盆、をいた。?が降
た。とた来 ば、触思様仏しいの かしすやと、少
しこ努だの、とれいの壇てたご がやね。は、思し
まれかくお とる出顔におご依 おす。り、つ涼
すかをた姿 てもおさや手り縁頼 過い汗

残暑お見舞い
申し上げます

宮島水中花火大会

大阪から義理の父母が来広して下さいました。お義父さんは、写真が趣味で対岸に渡ってお屋から場所取りをすること半日、最高一枚が撮れたと喜んでおられました。

「写真愛好家には一度は撮ってみたいロケーション、行ってきました」

屋の12時頃に宮島の渡ったんですが、もう三脚の列 列 列 灯籠や松の木が邪魔をする場所だったんですが、かるうじて場所をゲット 待つこと7時間あまり… (よく耐えたものだ)

がんばりました

写真的には、大鳥居のシルエットに水中花火、人影や灯籠、松の木が入り、オリジナリティな写真が撮れ満足 満足」

(写真を掲載している本人のブログコメントから抜粋)



来年は8月11日(土)開催ですね。混雑をさけて、日を変えるみたいです。40回記念に大河ドラマ「平清盛」に大盛り上がりの予感! ?



↑ 沢山のゴミが打ちあがっていました。



↑ 震災以降、海が荒い日々が続いているそうです。



作綺に見シ とか動うにい 行月
 り麗よえエ活しげ。旅あう宮つに大
 まにつるク動てでこ館る太城て復震
 して、海ト名機被こで一平県き興災
 たて、岸「は能害はの二洋南ま支から
 。えま。「しか、ボユに三し援ら
 新ぐで美海てら高ラ一突陸た。ボ5ケ
 たらしのい免台ン泊き町。ラン月。
 なれ清い口まれにテ崎出。歌
 遊た掃日ーし、あイ荘し津
 歩海。のドた避っア「た
 道岸津出プ。難た活と半崎
 をを波が口 所お い島と
 に8

おのほろきて

けさのいん

うちにきて
 くださいね～
 (東北弁)

本い島し厚城 逆現残山
 をま根たい県広に地つ々町
 残しか。の。島元のが内
 したらボで寺と気方い点に
 て。ーラ同院並を々ま在は、
 い若人ンじがぶいのし
 きいでテ霧多牡た強た爪ま
 だ力来イ困く、蠣だい。あだ
 いでたア気、のき力そとま
 で、高のを信産まをれがだ
 す。い校中感仰地し見で多瓦
 い生にし心、たても、
 日もはまも宮 の



↑ 南三陸町の防災センター。



← 瓦礫の山と海鳥



← 乗り上げた漁船

多くの町民が逃げ惑う中、背中を押すように聞こえてくる声が届いていたそうです。津波が押し寄せる現状を伝え、「早く非難してください。」の声です。そしてその声は、防災センターが津波に襲われるまで続いていたそうです。身に迫る絶体絶命の中で彼女は何かを考え、願っていたのでしょうか。彼女の名前は、【遠藤未希さん(25)】今年の9月には結婚も決まっていたと伝えられています。彼女の声で救われた多くの人々がいます。生き方・本当の奉仕貢献。自分の存在意義の訳を命をもって教えられました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。



↑ 「ニュー泊崎荘」の女将さんとボランティア仲間との写真
 震災で大変な中でも元気で明るい女将さんでした。お屋御飯が、本当に美味しかったです。海岸から見える初日の出はとも美しく、名物だそうです。復興後には是非、お立ち寄りください!

ニュー泊崎荘 TEL0226-36-3315

ご紹介ください!
 お仏壇のことでご相談のご友人・お知り合いの方から是非、ご連絡をお願いします。

よろしく
 お願いいたします。



お仏壇のクリーニング
 音羽屋

082-231-3721

編集後記
 私事でありますが、9月2日に安産を授かりました。感謝です。